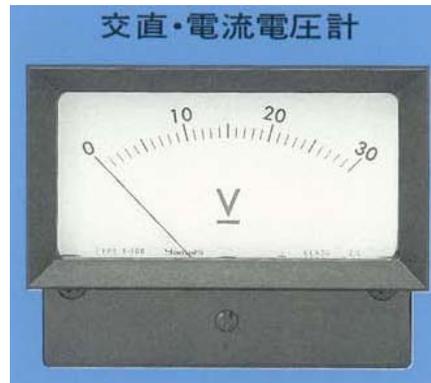


# パネル用計器Yシリーズ

- Y-120(M)、Y-100(M)、Y-80(M)、Y-64(M)  
 □ Y-120(R)、Y-100(R)、Y-80(R)、Y-64(R)



■特長  
 前面はガラスタイプになっているため、帯電には十分な配慮がなされています。

## ■標準仕様

形名		Y-120□	Y-100□	Y-80□	Y-64□
項目					
正面寸法		120×100	100×80	80×65	64×56
適合規格		日本工業規格 JIS C 1102-1~9「指示電気計器」 日本工業規格 JIS C 1103「配電盤用指示電気計器寸法」			
階級		1.5級	2.5級	2.5級	2.5級
枠色(カバー)		標準色黒色〔マンセル7.5BG4/1.5の時は御指定下さい〕			
指針形状		棒状(黒色)〔剣形は御指定下さい〕			
耐電圧		AC2000V 1分間(電気回路と外箱間)			
絶縁抵抗		DC500Vにて50MΩ以上(電気回路と外箱間)			
スケール板色		白色塗装 黒色表示			
取付位置		垂直(⊥) 〔水平(—) 傾斜(∠)は御指定下さい〕			
振れ角		88°			
取付材質		鉄板(Fe)〔非鉄板(NFe)は御指定下さい〕			
計器感度	電流計	5mA 60mV, 1mA 300mV, 200μ 300mV(分流器リード長2φ1.5m)			
	電圧計	1mA			
	電流・電圧	1mA 300mv, 200μ A 300mV			
環境条件	周囲温度	-10~+50°C(基準23°C)			
	周囲湿度	25~85%			
最大動作電圧		300V			
概略消費VA		1VA以下(可動コイル形、整流形)			

## ■最大目盛値一覧(計器単体)

※500mAを超えるものは、裏面背負形となります。

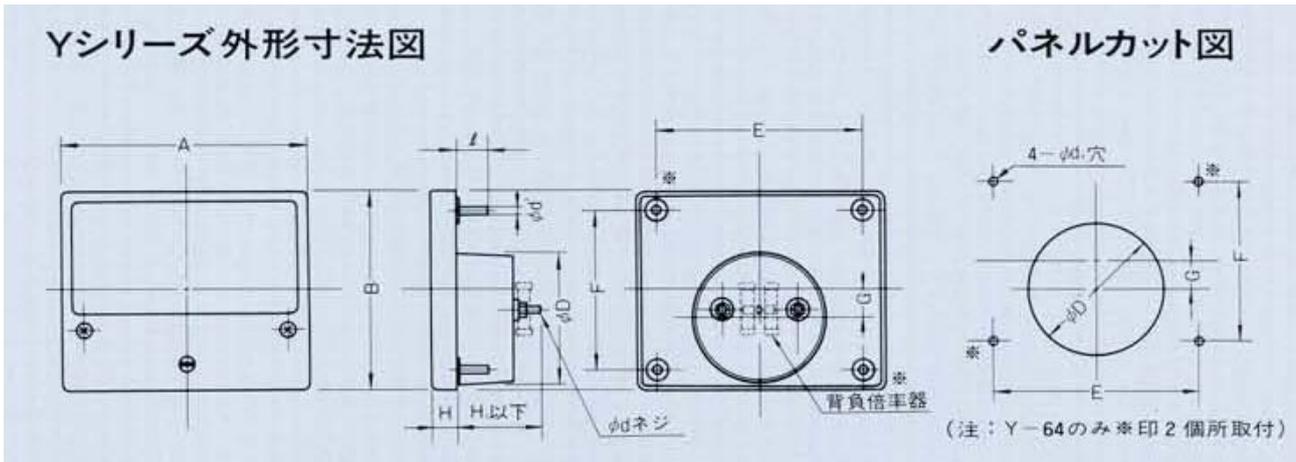
種別		形名	Y-120□	Y-100□	Y-80□	Y-64□
直流	可動コイル形 [M]	電流計	50μA~30A※	50μA~30A※	50μA~30A※	50μA~30A※
		電圧計	1V~300V	1V~300V	1V~300V	1V~350V
交流	整流形 [R]	電流計	1mA~100mA	1mA~100mA	1mA~100mA	1mA~100mA
		電圧計	10V~300V	10V~300V	10V~300V	10V~300V

(注) □内は種別記号を表わします。

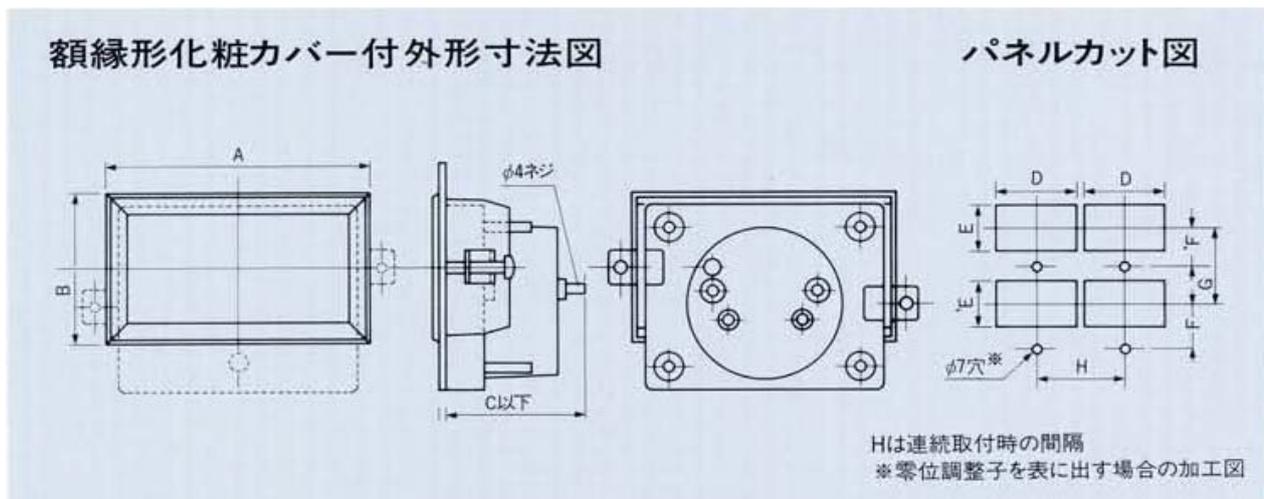
## ■電流感度およびコイル抵抗[±20%at 23°C]

形式	感度	50μA	100μA	200μA	1mA
Y-120□		1930Ω	970Ω	500Ω	70Ω
Y-100□		1770Ω	1180Ω	400Ω	120Ω
Y-80□		1770Ω	1180Ω	400Ω	120Ω
Y-64□		1770Ω	1180Ω	400Ω	120Ω

# Y-120□、100□、80□、64□外形寸法図 (単位mm)



形名	寸法	A	B	E	F	D	H	H1	G	l	d	d'	D'	d1
Y-120□		120	100	100	80	65	13.5	50(80)	14	15	4	4	66	5
Y-100□		100	80	80	64	65	13	50(80)	5	15	4	3	66	4
Y-80□		80	65	64	48	52	12	50(80)	2.5	15	4	3	53	4
Y-64□		64	56	48	48	52	11	50(80)	0	15	4	3	53	4



形名	寸法	A	B	C	D	E	F	G	H
Y-100□額縁付		108	62	65	106	59	41	90	116
Y-80□額縁付		88	51	50	86	48	32	75	96

## ■倍率器外形形

最大目盛値	倍率器形名	結線図
500V	M-1	
750V 1KV	M-2	
1.5KV	M-22	
3KV	M-5	

## ■分流器外形形

最大目盛値	分流器形名	結線図
1, 1.5, 3, 5A	M-2	
7.5, 10, 15, 30A	YS-1	
40, 50A	YS-1A	
75, 100A	YS-1B	
150, 200A	YS-2	
300, 400A	YS-3	
500, 750A	YS-4	
1KA	YS-5	
1.5KA	YS-6	

備考:  
使用リード2φ1.5mです。  
※30Aを越える場合は、60mV計器と分流器を組合せて御使用ください。

## ■標準目盛区分

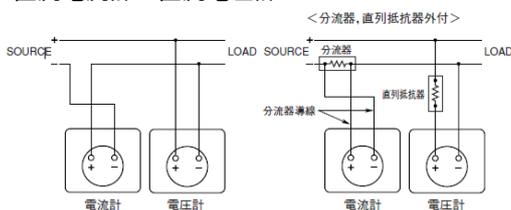
一重目盛		
最大目盛数	区分数	分割図
1	50	
5		
1/5 (二重印)		
1.5	30	
1.5/3 (二重印)		
3	30	
7.5	37.5	

二重目盛		
最大目盛数	区分数	分割図
1/1.5	50/30	
5/1.5		
1/3	50/30	
5/3		
1/7.5	50/37.5	
5/7.5		
1.5/7.5	30/37.5	
3/7.5		

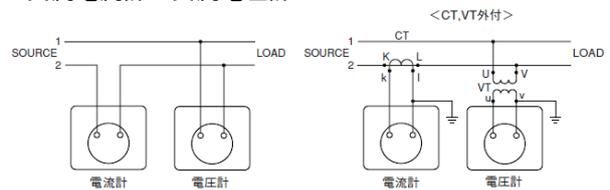
- (注) ●最大目盛値の乗数は10の整数べき倍「1」を例にとると10V、100 $\mu$ A、1kV等を意味します。  
 ●数字は一例を示します。  
 ●2重目盛は上記区分の組合になります。  
 (詳細資料は別途御請求下さい)

## ■結線図

### 直流電流計／直流電圧計



### 交流電流計／交流電圧計



# ご注文に際してのお願い

下記の仕様項目について明示していただきますよう特にお願いたします。

## ■ 共通項目 計器

1. 計器枠色 (黒又は7.5BG4/1.5)
2. 取付条件 (パネル材質, 取付姿勢)
3. 自照形の場合は (ランプ電圧)
4. 形名 (タイプ+動作原理+大きさ)
5. 最小目盛値と最大目盛値
6. 階級 (許容差)
7. 耐電圧
8. 予定指針付は指定

## ■ 直流電流計 (M)

1. 分流器の内付・外付の別, その個数
2. 接続コードの標準は2mm<sup>2</sup> 1.5mです

## ■ 直流電圧計 (M)

1. 倍率器の内付・外付の別, その個数
2. 特に多重目盛のものでは最低レンジ用の倍率器の内付・外付の別を明示願います。

## ■ 直流電圧電流計 (M)

1. 計器感度を下記の何れかご指示ください。
  - 1) 200 $\mu$ A/300mV
  - 2) 1mA/300mV
2. 付属品の個数, 添付の有無

## ■ 交流電流計

1. 「整流形」(R)または「可動鉄片形」(S)の動作原理の区別を明示願います。
2. 変流器のVA・個数, 添付の有無

## ■ 交流電圧計

1. 「整流形」(R)または「可動鉄片形」(S)の動作原理の区別を明示願います。
2. 倍率器の個数, 添付の有無, または変圧器のVA・個数, 添付の有無
3. 「整流形」の際の整流器の内付・外付の区別を明示願います。

## ■ 交流電圧電流計

1. 動作原理は「整流形」(R)に限ります。
2. 計器感度は下記の何れかをご指示ください。
  - 1) 200mA/300mV
  - 2) 1mA/300mV
3. 付属品は全て外付になりますから, それぞれの個数を明示願います。
4. 「整流器」の内付・外付の区別を明示願います。

## ■ 完全防湿形計器

1. 湿度を明示願います。
2. 温度を明示願います。

## ■ 高周波電流計 (トランスデューサ実効値演算形)

1. 変流器の形名及びメータの形名
2. 変換器の供給電源
3. コード長 (メータと変流器間) 標準コードは2m付です。

## ■ VU計

1. 目盛のAスケール・Bスケールの区別

## ■ 電力計 (トランスデューサ形)

1. 定格電圧
2. 定格電流
3. 定格周波数 (50Hz又は60Hz)
4. 相数 (単相又は3相)
5. 変成比 (PT比・CT比)

## ■ 力率計 (トランスデューサ形)

1. 定格電圧
2. 定格電流
3. 定格周波数 (50Hz又は60Hz)
4. 相数 (単相又は3相)
5. 変成比 (PT比・CT比)

## ■ 周波数計

1. 定格電圧
2. 測定範囲

## ■ 積算時間計 (H)

1. 定格電圧
2. 定格周波数 (50Hz又は60Hz)

● 製品の規格および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## ■指示電気計器を安全にお使いいただく為に

本器を正しく安全にご使用頂くために、ご使用前に本文を必ずお読み下さい。また、指示電気計器の寿命・信頼性を長期間保証するために、外部要因によるストレスをかけないように保守管理・取り扱い上、下記の事項にご注意下さい。

1. 使用環境、使用条件について
  - ・ 標準取り付け姿勢：スケール板の表示に従って下さい。
  - ・ 使用温度範囲：-10～+50℃（但し、1日の平均気温は40℃以下）でご使用願います。
  - ・ 使用湿度範囲：25～85%（周囲湿度31℃までの温度に対して85%RH以下、40℃で50%RH以下）
  - ・ 標高2000m以下の気圧下の屋内でご使用ください。
  - ・ 測定回路の測定カテゴリ：「測定カテゴリⅢ」
  - ・ 汚染度：「汚染度2」
  - ・ 電気回路と取り付けパネルの絶縁：「基礎絶縁」
2. 取り付けおよび配線について
  - ・ 設置工事、保守点検にあたっては、安全面上、訓練された専門員により行って下さい。
  - ・ 計器を取り付けた盤は必ず接地して下さい。
  - ・ 計器及び付属機器は通電状態でないことを確認してから接続して下さい。
  - ・ 端子への接続は適正なトルクで、ゆるみが発生しない様、しっかりと締め付けて下さい。
  - ・ 計器に主電源を直接、接続する場合は、適切なヒューズを入れてご使用下さい。
  - ・ 変流器が接続されている場合、通電中は二次側の開放はしないで下さい。
3. 使用上の注意
  - ・ 計器の操作は、取り付けパネルの前面で操作・ご使用下さい。
  - ・ 操作者は、取り付けパネルの裏側は、触らないで下さい。
  - ・ 通電中は端子に触れないで下さい、また前面カバーは外さないで下さい。

### ■保証について

本カタログに掲載しております製品の保証期間は納入日より1年間です。  
この期間内に当社の責による故障が発生した場合には無償にて修理致します。  
また、保証期間を経過した製品及び、お客様のお取り扱い上の原因による故障につきましては、修理可能品に限り有償にて修理を承ります。

**ヤマキ電気株式会社**

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3丁目7番22号

TEL:03-3492-4141/FAX:03-3492-6738

製品改良のため、記載内容の一部をお断りなく変更することがあります。  
また、商品の色調は実物とは若干異なる場合もありますので予め御了承下さい。